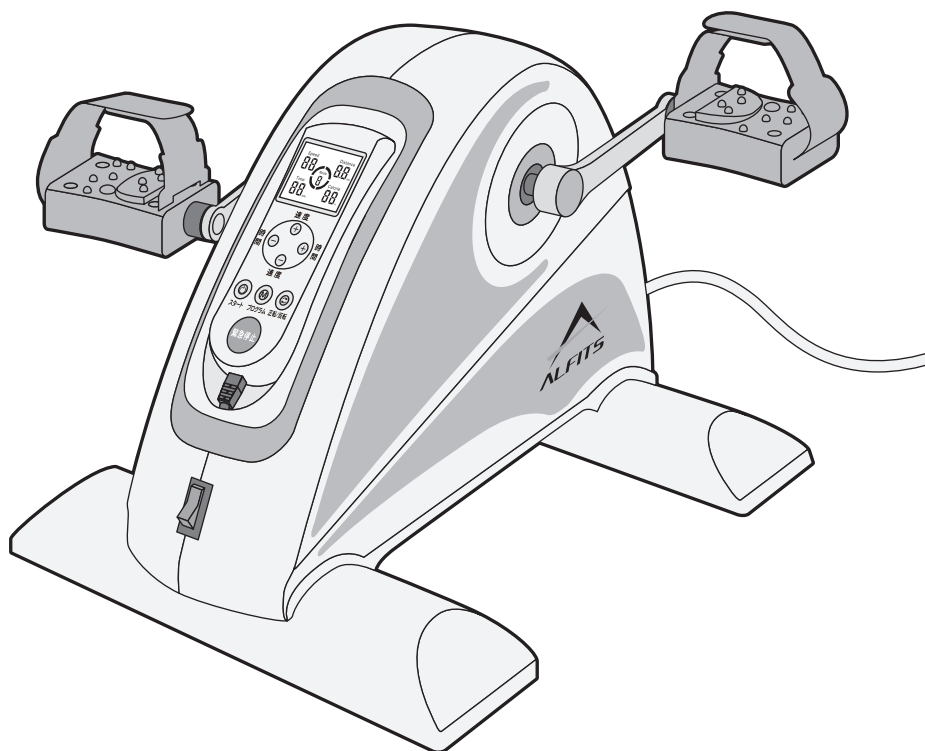
ALINCO FITNESS

品名

電動楽らくムーブサイクル

品番

AFB3022

取扱説明書

安全にご使用していただくために

取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上でご使用ください。

●改良のため、デザイン･仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

●無断の複製は固く禁じます。

ご使用前に必ずお読みください

この度は、本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
この取扱説明書は、本製品の組立と使用上の注意及び警告事項について詳しく記載しています。
本製品をご使用になる前には、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、記載内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も、必要なときにいつでも調べられるよう、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。なお、**本製品のご使用制限は体重９０kg以下･連続使用時間１５分までとなります。**（連続使用によって熱を帯びた部品を冷却し、故障を防止するため、また、本製品を末永くご使用いただくため、**連続使用後、約1時間は機械を休ませてください。**）

INDEX

安全のため
必ず守っていただくこと
警告･注意事項

各部の名称
部材及び付属品

組立手順

コントローラーの操作方法

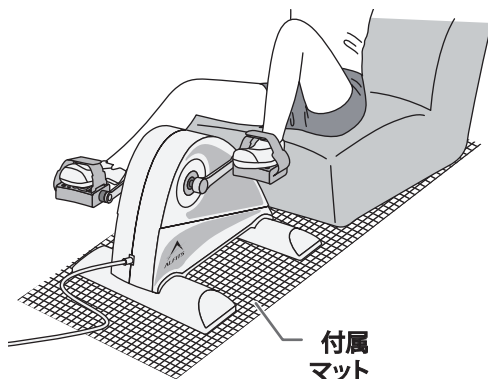
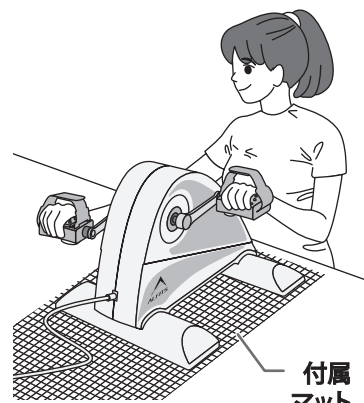
使用方法
お手入れ方法
故障かな?と思う前に

⚠ 本製品のご使用は、注意を怠ると大変危険です！

家庭でおこなうトレーニングは、ちょっとした不注意で大きな事故につながります。
本書に記載されている内容を守り、自己の責任のもとでトレーニングをおこなってください。
お客様の不注意によるいかなる事故も、弊社としましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

⚠ 付属マットについて

必ず付属マットを敷く

床や机を傷つけないように、設置面には必ず付属のマットを敷いてください。
また、運動の体勢によっては、設置面が滑りますので、付属のマットを敷いて設置面が滑らないようにしてください。

警告・注意事項

安全のために、必ずお守りください。

取扱説明書の警告及び注意内容は、危険の度合によって次の２段階に分けています。
表記されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従った使用法で点検・運動をおこなってください。

⚠ 警　告	⚠ 注　意
記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷などを負うことが想定される内容です。	記載されている内容を守らなければ、軽傷を負うかまたは物的損害の発生が想定される内容です。

絵表示の意味

- 🚫 絶対におこなわないでください。
- 分解をしないでください。
- ❗ 必ず指示に従ってください。
- OK? 確認をしてください。

本書記載の警告及び注意事項を遵守されずにご使用されて生じたいかなる事故につきましても、弊社としましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
また、本書記載の警告及び注意事項に該当すると思われる場合は本製品の組立及び使用はせず、ただちに弊社カスタマーサービス課へお問い合わせください。

●各ページには安全に使用していただくための注意点も表記しております。よくお読みいただき、記載している内容を十分ご理解の上、使用してください。

警告・注意事項

使用前の警告・注意事項

警　告

- 本製品は家庭用のトレーニング機器です。
学校・スポーツジム・業務用など、不特定多数の使用者によって使用されるものではありません。
また、運動以外の目的では使用しないでください。
- 本製品は日本国内でのみ使用してください。
- 本製品は健康の維持・増進を目的とした製品であり健康な方を対象としています。
- 次に該当する方は本製品を使用しないでください。
  - 医師が使用を不適当と認めた方
- 次に該当する方は必ず医師に相談の上、使用してください。
  - 医師の治療を受けている方や、特に身体の異常を感じている方
  - 知覚障害のある方
  - 妊娠している、または妊娠の疑いのある方
  - 皮膚疾患のある方
  - 血行障害、血管障害など循環器に障害をお持ちの方
  - 骨粗しょう症など骨に異常のある方
  - 心臓に障害のある方
  - ペースメーカーなどの体内植込型医用電気機器を使用している方
  - 呼吸器障害をお持ちの方
  - 高血圧症の方
  - 内臓疾患（胃炎、肝炎、腸炎）などの急性症状のある方
  - 悪性の腫瘍のある方
  - リウマチ症、痛風、変形性関節症などの方
  - 過去の事故や疾病などにより背骨に異常のある方や背骨が曲がっている方
  - 腰痛（椎間板ヘルニア、脊椎すべり症、脊椎分離症など）のある方
  - 脚、腰、首、手にしびれのある方
  - 静脈りゅうなどの重度の血行障害や血栓症などのある方
  - リハビリテーション目的で使用される方

  上記以外に身体に異常を感じているとき
- 小学生以下及び一人での運動に不安を感じている方、または他者から見てそう感じられる方が使用される場合、リハビリテーションでの目的で使用される場合は、成人（健常者）の方の介添えの上、使用してください。また、小さなお子様やペットのいる場所での運動・保管はしないでください。
- 本製品は、**体重９０ｋｇの方が腰をかけた状態で使用することを想定しています。立った状態での使用や、体重が９０ｋｇを超える方は使用しないでください。**
使用中、バランスを崩したり機器が破損するおそれがあり、重大な事故を引き起こす原因になります。
- **本製品の連続使用時間は最大15分です。15分以上の連続作動はおやめください。また、使用後1時間は機械を休ませてください。**
- 小さなお子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない方が１人で本製品に触れ、使用しないように十分注意してください。誤った使用は事故の原因になります。

注　意

- この取扱説明書及び保証書は、大切に保管されますようお願いします。紛失された場合、再発行はお受けしかねることがあります。

組立・設置時の警告・注意事項

警　告

- 安全のため、組立の際は軍手などを着用してください。
- 組立の際は、各組立部や可動部に手指などをはさまないよう注意してください。また、設置面を保護する付属のマットなどを敷いてください。
- 運動中に身体を壁や柱などにぶつけないよう、広い場所に設置してください。
- 直射日光の当たる場所や湿気の多い場所、熱器具の近く、屋外には設置しないでください。感電・漏電・発火の原因になります。
- 本製品を長期にわたり使用していただくため、ボルトの締まり、金属バリなどの有無、変形やひび割れなどが無いことを確認してください。
- 組立・設置が完了するまで、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。また、本体を持ち上げたり移動させる際には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 設置完了後の本製品を作動させる前には、ペダルやクランクなどの駆動部分に手足や髪の毛、電源コードなど、巻き込まれるようなものがないことを確認してください。
- 本製品を改造、もしくは付加及び部品を取り外した状態で使用した場合、重大な事故を起こすおそれがありますので絶対にしないでください。

注　意

- 組立・設置前には部品が全て揃っていることを確認してください。もし揃っていない場合には弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。
- 本製品は必ず屋内で使用してください。屋外や倉庫、ベランダや軒下などのチリやほこり、砂、ペットの毛などが多い場所、浴室など湿度の高い場所、熱器具の近くでは使用しないでください。サビや傷み・故障の原因になります。
- 本製品は、強度がしっかりとした水平な床や机の上に設置し、**使用中及び保管の際にも必ず床や机などを傷つけないように、付属のマットを敷いてください。**設置面の材質（塩化ビニル樹脂など）によっては床材が変色する場合があります。
特に畳の上では使用しないでください。畳に損傷を与えます。
- 運動の体勢によっては、設置面が滑り、本体が動いてしまいます。設置面が滑らないようにするためにも必ず付属のマットを敷いてください。
それでも設置面が滑り、本体が動いてしまう場合には、運動の体勢を見直してください。
- 設置完了後、本体や設置場所に大きなグラつきやガタつきがないことを十分に確認してください。

警告・注意事項

使用時の警告・注意事項

警　告

- 本製品は１人用です。同時に２人以上で使用しないでください。
- 本製品の可動部に手・指・髪の毛などをはさんだり、巻き込まれたりしないよう注意してください。
- **本製品への巻き込みを防ぐため、運動中は身体のサイズにあった運動着を着用してください。**
  - ●ゆったりと余裕のありすぎる衣服やスカートでは使用しないでください。
  - ●ネックレスやマフラー、イヤホンなど巻き込みやすいものは身に着けないでください。
  - ●靴ひもや、衣服からひもが出ている場合には、短く束ねるか、服の内側にしまい込んでください。
  - ●髪の毛の長い方は短く束ねてください。
- **足の運動をおこなう際には、安全のため運動靴をはいて使用してください。**裸足、靴下、スリッパなどでの使用はペダルから足が滑り抜けやすいので危険です。
- 安全のため、ピンやボールペンなどをポケットに入れたり、衣服に付けたままでの運動は絶対にしないでください。
- 健康のため食直後は運動を避けてください。また、飲食・喫煙をしながらや、飲酒後の運動はしないでください。
- 使用時には十分な準備運動をおこない、身体をほぐしてください。また、運動後も同様に身体をほぐしてください。
- 運動は少し疲れる程度の運動量を毎日継続しておこなうのが良く、無理な運動は筋肉を傷めるばかりか運動効果も少なくなります。
- 次のような症状が出たときは、運動を中止してください。【めまい、ふらつき、冷や汗、吐気、心拍の乱れ、動悸、胸の圧迫感、けいれん、腱・靭帯の痛み、眠気、その他心身の異常】
- 使用時には都度、各部の部品が完全に固定されていることを確認してください。ボルトなどが緩んでいると使用中に部品が外れる場合があり、重大な事故を起こすおそれがあります。
- 保護者の方は小さなお子様が本製品を遊具として使用しないよう十分注意してください。
- 安全のため、使用中・使用中以外もペダル軸やクランクなどの可動部に手・指を入れたりしないでください。また、小さなお子様やペットが本製品に近づかないよう注意してください。
- 使用時には、本製品の下や周囲に巻き込まれやすいものがないことを確認してください。
- 使用中は、ペダルとコントローラー以外には触れないでください。
- ペダルが回転している状態でペダルに手・足を載せたり離したりしないでください。手の運動中のコントローラー操作は、安全を十分確認したうえでおこなってください。
- 本製品は必ず本体前側（コントローラー側）に座った状態で使用してください。立ち上がった状態での使用は絶対にしないでください。
- ペダルの回転速度は少しずつ上げてください。急激な運動は身体を傷める原因となります。
- 本製品にはペダルに過負荷がかかった場合に自動停止する機能がついていますが、故意に回転に逆らうような使用はしないでください。
- 本製品は自動でペダルが回転します。万一、使用中に緊急停止させる場合には、コントローラーの「緊急停止ボタン」を押して停止させてください。

注　意

- 本製品をテレビやラジオの近くで使用するとテレビの画像やラジオの音声にノイズ（雑音）が入る場合があります。その際には、テレビやラジオ又はそれらのアンテナから離れた場所へ移動させてください。

電動機器の警告・注意事項

本製品はAC100V電源を使用します

警　告

- 危険ですので電圧１００V以外のコンセントには接続しないでください。
- 電源は1つのコンセントから取ってください。複数の配線をつなげたタコ足配線はしないでください。
- 電源コード上に本体や重量物が載らないように注意してください。また、電源コードにストレスがかかるような設置（電源コードが引っ張られた状態での設置や電源コードを無理に曲げるような設置）はしないでください。断線やショート、感電・漏電・発火の原因になります。
- コンセントから電源プラグを抜き差しするときには、濡れた手で触ったり、電源コードを引っ張ったりしないでください。また電源コードやプラグが傷んだり、プラグの差し込みが緩んだ状態のままでの使用はしないでください。故障や感電、漏電・発火の原因になります。
- 使用後は本体の電源を切ったあと、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。また、雷が鳴りだしたときには使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。故障や感電・漏電・発火の原因になります。

注　意

- 室温が１０℃以下、３５℃以上の状態では使用しないでください。駆動部分が正常に作動しないおそれがあり、部品などの劣化も早めます。
- 本製品の使用を終了するときには、コントローラーで停止させてから、本体メインスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
使用するときには、コンセントに電源プラグを差し込んでから、本体メインスイッチを入れてください。
誤作動を防ぐために、この順番は守ってください。

お手入れ・保管の警告・注意事項

⚠ 警　告

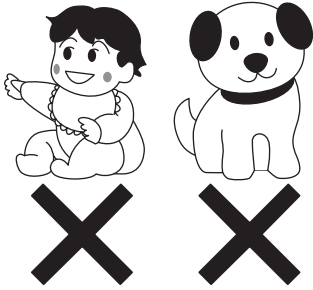
- お手入れ・保管の際には必ず本体メインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 保管場所は本製品でつまずかない場所に置き、特に小さなお子様が勝手に触ることのないよう、必要に応じて梱包などを施してください。
  また、屋外や直射日光が当たる場所、高温・多湿な場所には保管しないでください。サビや傷み、故障、部品の劣化の原因になります。
- 万一、故障その他のトラブルが発生した場合には、弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。

⚠ 注　意

- 本製品保管の際も必ず、設置面を保護する付属のマットを敷いてください。
- 本製品を長期にわたり使用していただくため、定期的に汚れなどを拭きとってください。また、汚れが落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液で拭きとってください。
- 本製品は、各部に樹脂を使用していますのでシンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはおやめください。
- 長期間ご使用になられますと、サビや摩耗により部品などの劣化が起こる場合があります。
  お買上げ日より１年間を過ぎた製品、購入日が弊社にて確認できない場合は有償にて点検サービスをおこなっておりますので、弊社カスタマーサービス課までお問い合わせください。
- 長期間保管され再び使用される場合は、本書の記載事項を再確認のうえ使用してください。
  また、長期間使用されなくとも、油切れ及びサビの発生などが予想されますので、本書の記載事項を確認し、しばらく試運転をおこなって異常がないことを確かめてから使用してください。
- 環境保護のため、廃棄する場合は各自治体の取り決めに従ってください。

警告・注意事項

小さなお子様やペットのいる場所で使用しない

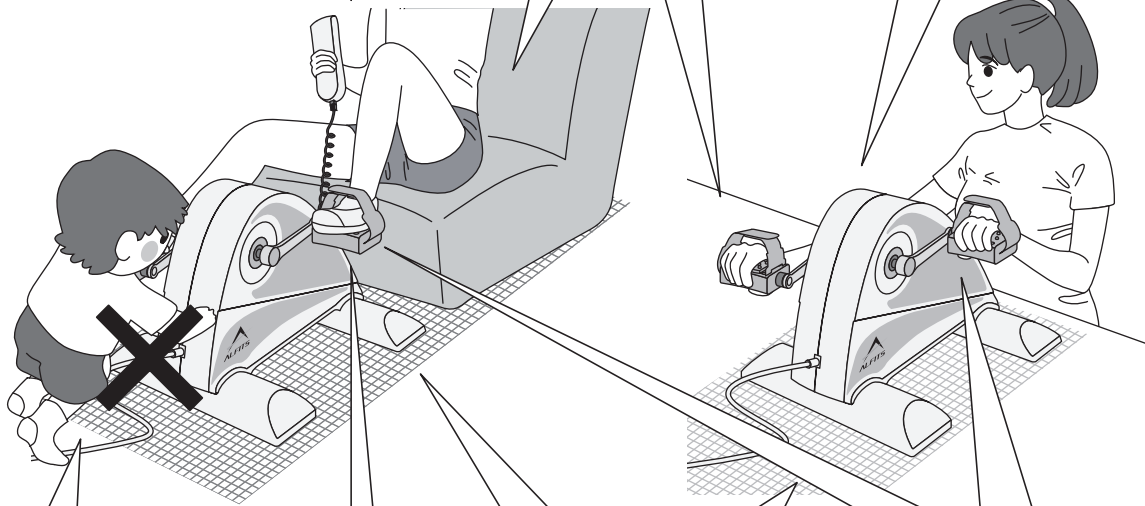
使用中以外も本体の駆動部分に手指など入れたりせず、また物や動物、特に小さなお子様など、取扱説明書の内容を理解できない方を本製品に近づけないように十分注意してください。

コントローラーから手を離さない

足の運動時は、いつでも緊急停止できるようにコントローラーを手に持って運動してください。

キャスターが付いているイスや机は使用しない

手の運動をおこなう場合は、安定した机の上に設置してください。
足の運動をおこなう場合も、安定したイスを使用してください。

巻き込みに注意

- ゆったりと余裕のある衣服やスカートでの使用はしない。
- ネックレスやマフラー、イヤホンコードなど、巻き込みやすいものは身に着けない。
- 靴紐や衣服についているひもなどは、短く束ねるか、服の内側に入れる。
- 髪の毛の長い方は短く束ねる。
- 電源コードはペダル側には設置しない。
- その他、周囲に巻き込むようなものを置かない。

子どもに触らせない

使用中・保管中は、本製品の近くで小さなお子様を遊ばせないように注意してください。

必ず付属マットを敷く

床や机を傷つけないように、設置面には必ず付属のマットを敷いてください。
また、運動の体勢によっては、設置面が滑りますので、付属のマットを敷いて設置面が滑らないようにしてください。

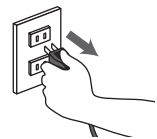
ペダルが回転している状態で手・足を載せない

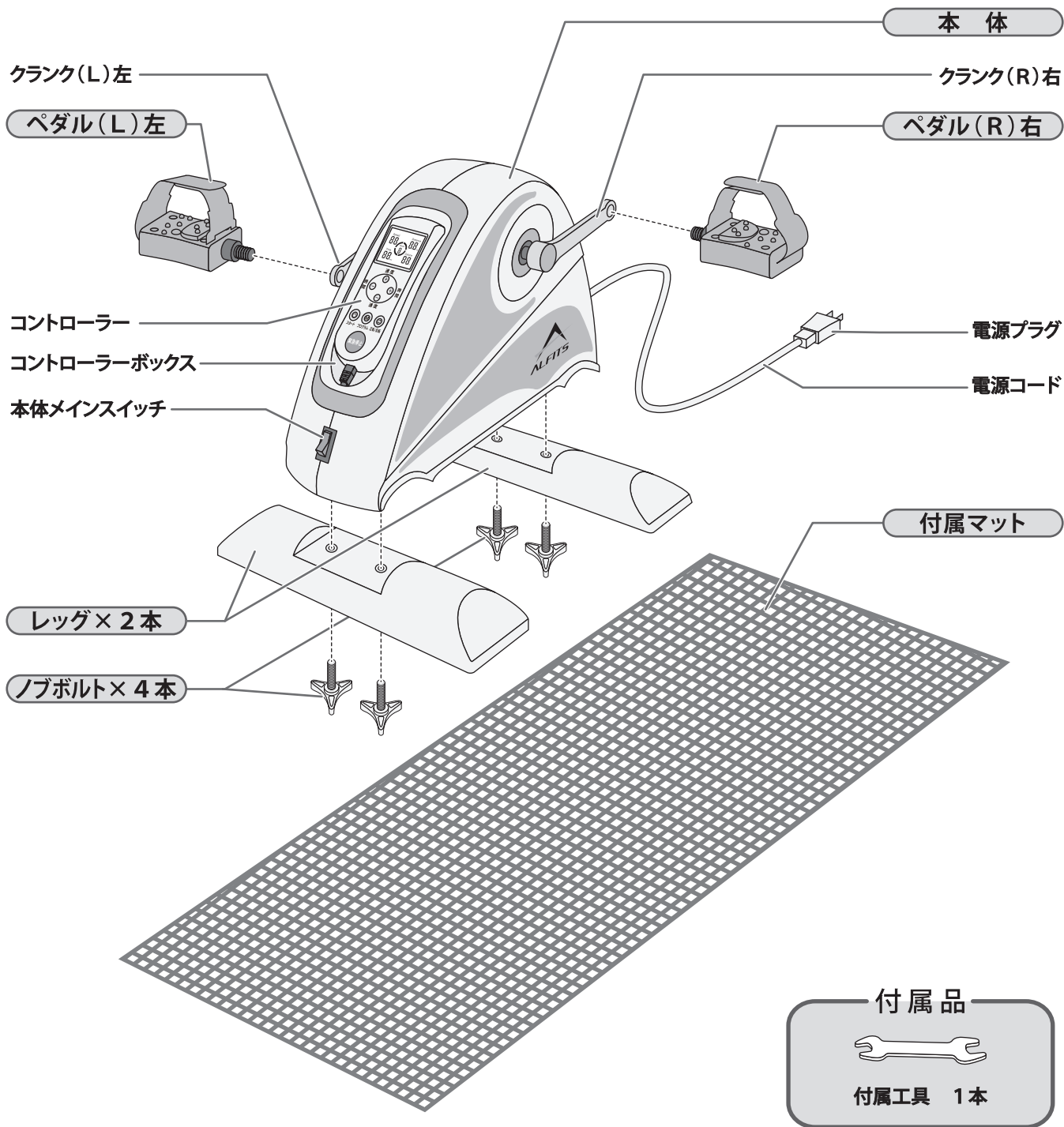
ペダルが回転している状態では手・足を載せないでください。
手の運動中のコントローラー操作は、安全を十分確認したうえでおこなってください。

運動靴を履く

足の運動をおこなう際には、安全のため運動靴を履いてください。
裸足・靴下・スリッパなどでの使用はペダルから足が滑り抜けやすいので危険です。

使用時以外はコンセントから電源プラグを抜く

誤作動を防ぐため、使用時以外はコンセントから電源プラグを抜いてください。

各部の名称　部材及び付属品

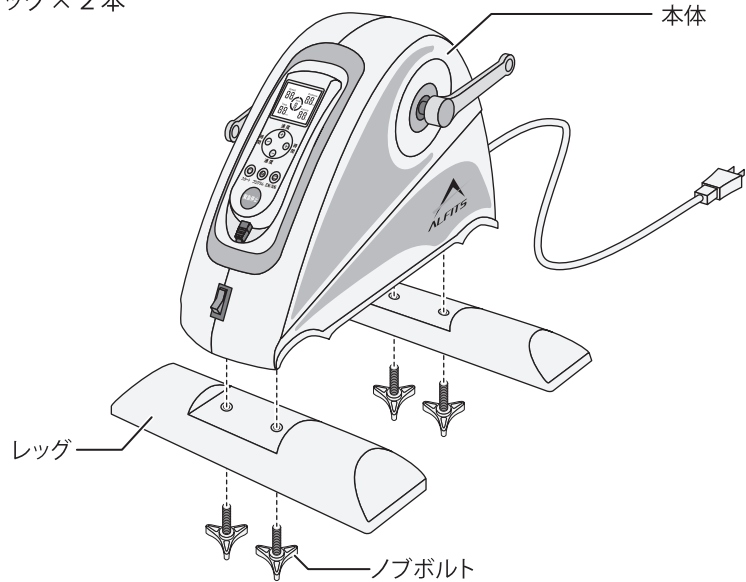
梱包をあけましたら、必ず各部品・付属品が揃っていることを確認してください。

床や机を傷つけないように、設置面には必ず付属のマットを敷いてください。
また、運動の体勢によっては、設置面が滑りますので、付属のマットで滑らないようにしてください。

組立手順 （床を傷つけたり床材を変色させないように、必ず床面を保護するマットなどの上で組立手順に従って組み立ててください。）

安全のため、組立の際は軍手などを着用してください。
組立が完了するまでは、コンセントに電源プラグを差し込まないでください。

1 本体にレッグを取り付けます

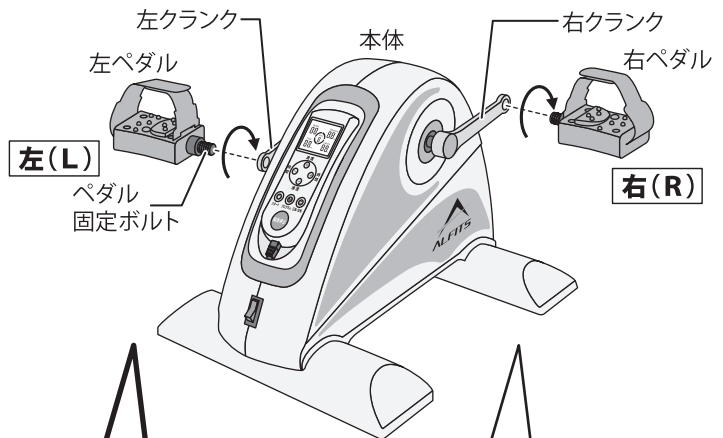
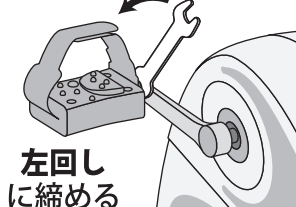
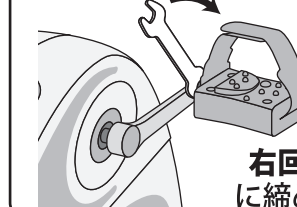
本体前後の底面に、ノブボルト×４本で、レッグ×２本を取り付けます。

⚠注 意
手・指をはさまないように注意してください。

2 本体にペダルを取り付けます

本体左右のクランクに、ペダルを取り付けます。

⚠注 意
ペダルは左右で固定ボルトのネジの方向が異なります。
ペダルには、「左」「右」のシールが貼られていますので、左ペダルは左のクランクへ、右ペダルは右のクランクへ、間違えないよう取り付けてください。

⚠注意
左右でペダルの固定ボルトを回す方向が違います。
左（Ｌ）ペダルは、逆ネジになっています。固定ボルトを締める方向を間違えると、ネジ山が破損してしまいますので注意してください。

ペダル固定ボルトは付属の工具で強く締めてください。
このボルトの締め付けが弱いと、ペダルを回す度に、異音を感じる場合があります。

3 試運転をおこないます

組立が完了しましたら、トレーニングをおこなう前に、Ｐ９「操作方法」に従い、ペダルに手・足を載せていない状態（空回し）で、一連の動作を確認してください。

コントローラーの操作方法

コントローラーは、本体から取り外すことができます。
コントローラーのコードが、ペダルに巻き付いたり、トレーニングの邪魔にならないよう取り扱いに注意してください。

■コントローラー

回転速度

ペダルの回転速度レベルを１２段階（０１～１２）で表示します。

プログラム番号

選択したプログラム番号（１～６）が表示されます。

タイマー

設定時間（３分～１５分）を表示します。動作中は、１分単位でカウントダウンし、０になると自動停止します。

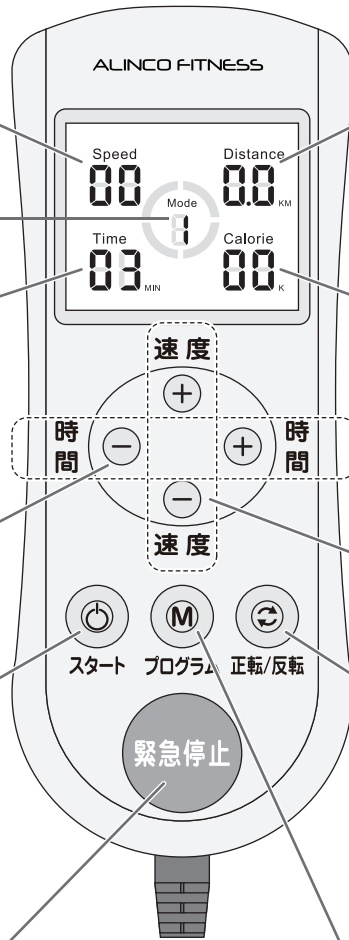
時間（＋/－）

タイマーを３分単位で設定します。（３～１５分）
※ 停止中のみ操作可

スタート

停止時にボタンを押すとペダルの回転を開始します。
動作中にボタンを押すとペダルの回転を停止します。

緊急停止

動作中にボタンを押すとペダルの回転を速やかに停止します。
※ 動作中のみ操作可

走行距離

走行距離（km）を表示します。
※あくまで架空の距離です。
運動量の目安としてください。

カロリー

消費カロリー（kcal）を表示します。
※体格・体質・運動姿勢などによって消費するカロリーは異なります。あくまで一般的な目安としてください。

速度（＋/－）

ペダルの回転速度を加速・減速します。（１２段階）
※ 動作中のみ操作可

正転/反転

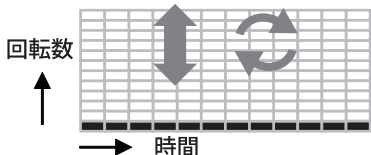
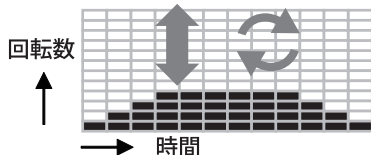
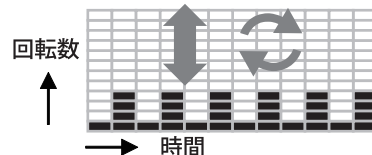
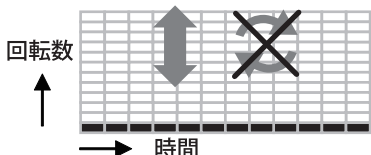
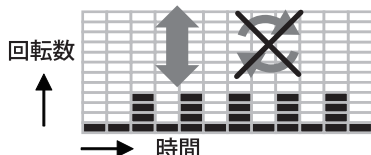
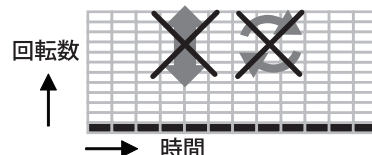
ペダルの回転方向を切り替えます。
※ 動作中のみ操作可

プログラム

プログラムを選択します。（１～６）
※ 停止中のみ操作可

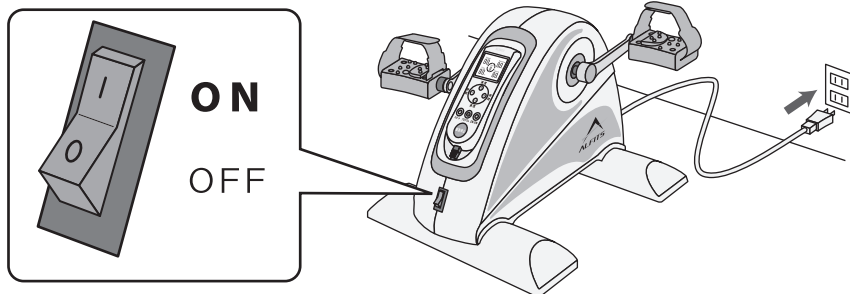
ALINCO FITNESS
Speed 00 Distance 0.0 KM Mode 1 Time 03 MIN Calorie 00 K
速度 ＋ 時間 － ＋ 時間 － 速度
スタート プログラム 正転/反転
緊急停止

■プログラムの種類

●プログラム１：
一定の速度で回転します。
運動中は・・・
（速　度）ボタンで速度を変更できます。
（正転/反転）ボタンで回転方向を変更できます。

●プログラム２：
徐々に加速し、減速します。
運動中は・・・
（速　度）ボタンで速度を変更できます。
（正転/反転）ボタンで回転方向を変更できます。

●プログラム３：
加速・減速を繰り返します。
運動中は・・・
（速　度）ボタンで速度を変更できます。
（正転/反転）ボタンで回転方向を変更できます。

●プログラム４：
一定の速度で正転・反転を繰り返します。
運動中は・・・
（速　度）ボタンで速度を変更できます。
（正転/反転）ボタンでの回転方向切替はできません。

●プログラム５：
加速・減速と正転・反転を繰り返します。
運動中は・・・
（速　度）ボタンで速度を変更できます。
（正転/反転）ボタンでの回転方向切替はできません。

●プログラム６：
数回転ごとに正転・反転を繰り返します。
運動中は・・・
（速　度）速度レベル１のまま変更できません。
（正転/反転）ボタンでの回転方向切替はできません。

※グラフはイメージです。

コントローラーの操作方法

1 電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込み、本体メインスイッチをＯＮにすると、コントローラーが点灯します。

2 タイマーを設定する

時間（＋/－）

タイマーを３分単位で設定します。（３～１５分）

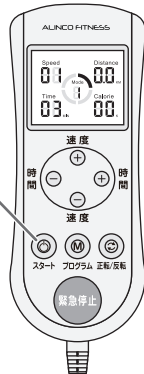
3 プログラムを選択する

プログラム

プログラムを選択します。（１～６）

4 スタートする

スタート

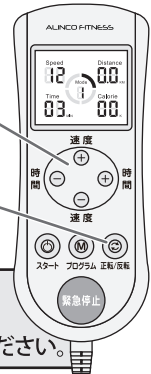
ペダルが回り始めます。

5 加速・減速/回転方向切替

速度（＋/－）

ペダル回転数の加速・減速をおこないます。

正転/反転

ペダルの回転方向を切り替えます。

プログラムの種類によっては速度や回転方向が切替できないものがあります。
詳しくはＰ８「プログラムの種類」を参照ください。

6 ストップする（停止の方法は3種類）

タイマー

タイマーが「０」になると自動停止します。

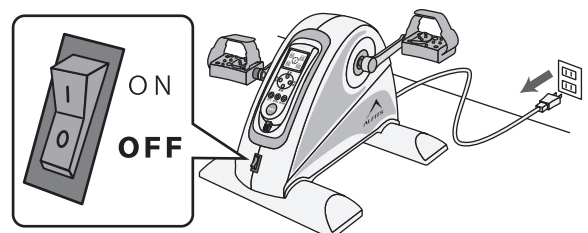
スタート

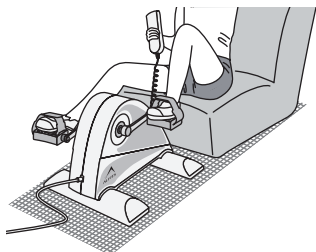
動作中に「スタート」ボタンを押すと、停止します。

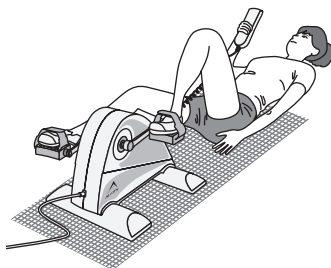
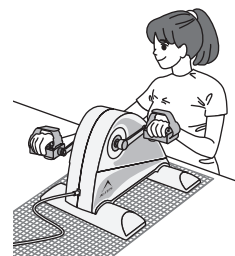
緊急停止

緊急停止ボタンを押すと、速やかに停止します。

7 電源を切る

運動終了後は、本体メインスイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用方法

●イスに座って運動
ペダルに足をのせてから、コントローラーで作動させてください。
いつでも緊急停止できるように、コントローラーから手を離さないでください。

⚠注 意　キャスター付きのイスは使用しないでください。

●仰向けに寝た状態で運動
ペダルに足をのせてから、コントローラーで作動させてください。
いつでも緊急停止できるように、コントローラーから手を離さないでください。

●手の運動
片手でペダルを握り、もう一方の手でコントローラーの操作をおこなってください。

⚠注 意　手の運動中のコントローラー操作は、安全を十分確認したうえでおこなってください。

お手入れ方法

長期にわたり使用していただくため定期的に点検とお手入れをおこなってください。

⚠警 告　点検やお手入れの際には、必ず本体メインスイッチを切り、**電源プラグをコンセントから抜いてください。**

●定期的にペダルの固定ボルトやレッグを固定しているノブボルトを増し締めしてください。
●ペダルは消耗品です。ペダルベルトが破損しましたら、新しいペダルをお買い求めください。
●電源コードが破損している場合には使用を中止し、絶対に電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
●本体やコントローラーを水などの液体で濡らさないでください。
●汚れた場合には、乾いた柔らかい布で拭きとってください。汚れが落ちない場合は、中性洗剤のうすめ液を柔らかい布につけて拭きとってください。シンナー系や酸系の強い洗剤でのお手入れはしないでください。

故障かな?と思う前に

■故障かな?と思う前に　下記の項目を一度確認してください。

症　状	チェック箇所
●ペダルの取り付けができない	➡ ○ペダルの固定ボルト（ネジ山）は左・右で異なります。ペダルとクランクの左・右の表示を確認のうえ、固定ボルトを回す方向を再確認してください。（Ｐ７「組立手順２」）
●本体がガタつく ペダルがガタつく	➡ ○本製品の設置場所が水平な場所か確認してください。 ○本体の下に付属マットを敷いてください。 ○ノブボルトやペダルの固定ボルトを増し締めしてください。（Ｐ７「組立手順１，２」）
●ペダルから異音が感じられる	➡ ○ペダルの固定ボルトがしっかり締められていないと異音を感じることがあります。ペダルの固定ボルトを強く増し締めしてください。（Ｐ７「組立手順２」）
●回転速度の調節ができない 正転・反転の切替ができない	➡ ○プログラムによっては、コントローラーでの速度調節や正転・反転の切替ができないものがあります。操作方法・プログラムの種類に記載の内容を確認してください。（Ｐ８「コントローラーの操作方法」■プログラムの種類）
●作動途中で停止してしまう	➡ ○ペダルに過負荷がかかると停止します。運動の姿勢を見直してください。

上記チェックをおこなっても直らない場合、またはその他の状況が発生した場合には、弊社カスタマーサービス課までお電話またはＦＡＸでその状況を伝えてください。その際、上記以外の確認ポイントを説明させて頂く場合がありますがご協力の程お願い致します。

お問い合わせは　カスタマーサービス課　0120-30-4515　FAX：072-678-6410
※受付時間　10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 16:00（土・日・祝祭日、弊社休業日を除く）

■製品仕様

品　　　名：電動楽らくムーブサイクル	電源／消費電力：AC100V（50/60Hz）／12W
品　　　番：AFB3022	主な材質：スチール、ABS（アクリロニトリルブタジエンスチレン共重合合成樹脂）、PP（ポリプロピレン）、PVC（ポリ塩化ビニル）
サイズ（使用状態）：W420×D400×H290mm	生産国：中国
質量（重量）：約4.5kg	
回転数：約35rpm～95rpm（12段階）	
タイマー：3分～15分	

修理・アフターサービスのご案内

アルインコ株式会社
フィットネス事業部 カスタマーサービス課

フリーダイヤル 0120−30−4515

受付時間　10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 16:00（土・日・祝祭日、弊社休業日を除く）

左記以外受付
FAX：072-678-6410
E-mail：fcs-syuuri@alinco.co.jp
ＦＡＸ又はメールでのお問い合わせの場合、回答に時間を要する場合がございます。予めご了承ください。

AFB3022：この商品のWEBページはこちら

※故障や異常が発生した場合、まずは本書Ｐ10「故障かな?と思う前に」を確認してください。